

FACTS 履修要項

I. FACTS の概要

FACTS (Fieldwork for Active Comprehension of Targeted Subjects) は、産業、企業、地域、社会等を対象に、インタビュー調査、現地・現場観察調査などにより対象と直接接し実態を把握することを通して、経済を論理的に把握する能力を養うことを目的としたプログラムです。FACTS でいう「Fieldwork (実態調査)」とは、インタビュー調査のほか、一次資料 (史料) 収集・現地観察など、対象と直接接する、あるいは対象を (直接またはリモートで) 訪ねる行為を広く含んでいます。現実のビジネスの場において、経済・経営に関する既存の一般理論をふまえることは大切ですが、それだけで課題を解決することには必ずしもなりません。課題解決の方法は時代や地域によって異なり、限定的な情報、個別具体的な事実から論理を構築して解を導くことが求められます。グローバル化はすべての地域が単一の方向に向かうことを意味するわけではなく、一般化された理論が適用可能な領域は限られているともいえ、地域的ないし時代的な固有性をふまえた固有の論理構築が必要とされているのです。FACTS では、こうした要求に応えるため、対象と直接接して実態を把握し、対象の固有性をふまえたうえでそれを論理的に把握する能力を身につけます。

2. カリキュラム、修了要件

FACTS のカリキュラムは、以下の 3 つの科目群で構成されます。

I. 日吉設置科目

- i. コア科目(1) (10 単位以上)
日本経済概論、歴史的経済分析の視点、経済史概論 I・II、経済史入門 I・II、フィールドワーク論、社会問題 I・II、経済と環境
- ii. コア科目(2) (4 単位以上)
日吉学 (教養研究センター設置)、地域研究 (各地域)、地域文化論 (各地域)、地域文化論 I・II・III・IV (各地域)、比較文化論 I・II、地理学 I・II、文化人類学 I・II、文化人類学 (PEARL)、心理学 I・II・III・IV、ジェンダー論 I・II、現代ビジネス論 I・II、社会学 I・II

2. 三田設置科目 (卒業論文提出者は卒業論文以外で 12 単位以上、研究プロジェクト論文提出者は研究プロジェクト論文以外で 14 単位以上とする)

- i. 基本科目 (4 単位以上)
D 経済史

日本経済史 a,b、欧米経済史 a,b、アジア経済史 a,b

E 産業・労働

工業経済論 a,b、労働経済論 a,b、農業経済論 a,b、社会政策論 a,b、産業組織論 a,b

F 制度・政策

経済政策論 a,b、日本経済システム論 a,b、財政論 a,b、金融論 a,b、規制改革の経済学

G 現代経済

現代日本経済論 a,b、経済体制論 a,b、日本資本主義発達史 a,b、現代資本主義論 a,b

H 国際経済

国際貿易論 a,b 国際金融論 a,b、経済発展論 a,b

I 環境関連

経済地理 a,b、環境経済論 a,b、都市経済論 a,b、ECONOMY AND ENVIRONMENTAL LAW

J 社会関連

人口論 a,b、産業社会学 a,b、社会史 a,b

ii. 特殊科目・関連科目

近代日本と東アジア a,b、東欧経済史 a,b、現代日本経済史 a、経済史（英語）、日本経済史各論（英語）、アジア経済史各論、東南アジア経済史、日本史史料講読 a,b、戦争と社会、日本社会史 a,b、社会福祉論、開発経済学 a,b、格差と援助の経済学 a,b、世界経済論 a,b、グローバル人材マネジメント、国際的視点から見た日本経済

3. 研究会（卒業論文）（4 単位）または研究プロジェクト C（2 単位）

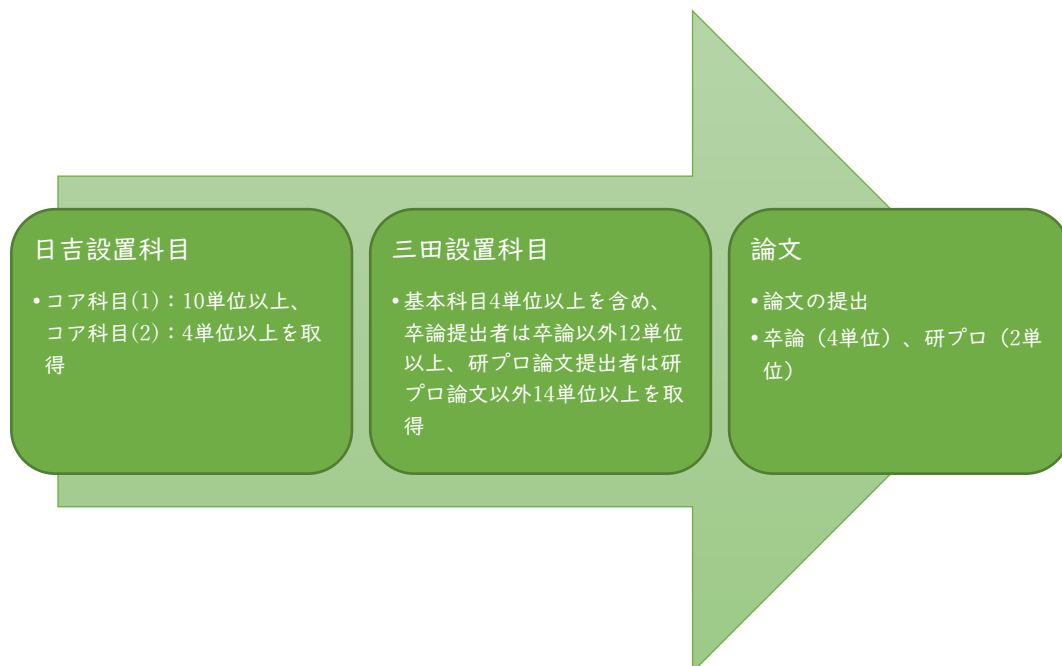
1. 2. の必要単位を取得したうえで、3. の研究会（卒業論文）または研究プロジェクト C の論文を提出することで修了証が授与されます。論文の内容は次のガイドラインに沿っている必要があります。そのため、論文が FACTS に該当するものと指導教員が認めたことを示すメールの提出が申請時に必要となります。事前に教員に認定依頼のメールを送信し、返信メールを入手しておいてください。詳細は、FACTS コーディネーターまで問い合わせてください。

論文ガイドライン

研究会の卒業論文および研究プロジェクトの論文がFACTSの認定を受けるためには、以下のガイドラインに沿っていないなければならない。

1. 産業、企業、地域、社会等における個別的・具体的事象への関心を基礎に実証的な分析が行われていること。
2. 論文執筆にあたって、インタビュー調査のほか、一次資料（史料）収集・現地観察など、対象と直接接する、あるいは対象を（直接あるいはリモートで）訪ねるなど、「フィールド（実態）」調査（フィールドワーク）を分析手法として重視し、実際に実施していること。

FACTS 履修のフローチャート



3. 対象学生

タイプAB生、PEARL生のいずれも申請可能です（プログラムの性質上、主にタイプB生を対象としていますが、タイプA生の履修も歓迎します）。

4. 申請要領

- 申請時期：原則として、FACTS修了要件を満たした直後の成績発表後とします。ただし、3年終了時に申請を行わなかった場合、4年終了時での申請も可能です。また、4年終了後、卒業とならない場合でも、FACTS修了要件を満たしていれば申請を受

け付けます。

- 申請方法：K-Support 上の所定フォーム経由（詳細は成績発表時に掲載）
- 提出書類：学業成績表、成果物、論文を認定したことを示す指導教員からの返信メール
- 注意事項：申請は非常に限られた期間での受付となるため、K-Support のニュースをよく確認してください。

5. 問合せ先

FACTS コーディネーター facts-econ-group(at)keio.jp

カリキュラムの概要や修了要件などについての質問も受け付けています。

*迷惑メール対策のため、メール送信の際は(at)を@に置き換えてください。